



本校
ホームページ
QRコード

自然教室を行いました



6月6日(金)・7日(土)の2日間、1年生が四日市市少年自然の家(以下、『自然の家』という。)とその周辺の里山林において自然教室を行いました。

1年生にとっては、中学校入学後、校外での初めての(宿泊)行事となります。

時節柄、天候が心配でしたが、時々雲が広がる程度の天気、当初計画していた通りの活動を行うことができました。

入学してから約2か月が経ちましたが、教室等ではなかなか話す機会の少なかった仲間とも、このような校外での活動を通して少しでも関わりをもつことができたのではないのでしょうか。

今回の自然教室を通して、『自然のこと・仲間のこと』などを知るよい機会になっていれば、それが大きな成果だと思います。

以下に、全体の様子をお伝えします。

【自然教室(1日目)】《6月6日(金)》

<少年自然の家・周辺>



入所式の後、自然の家周辺でウォークラリーをしました。自然の家周辺には、『はぎのこみち』や『もみじのこみち』など、いくつかのルートが整備されていて、今回は各学級班別に指定されたコースをコマ図をたよりに進みゴールを自指しました。

移動中には、ネイチャークラフトで使う落ち葉等も採取しました。約1時間半、森林のなかをめぐり、自然を体感することができたようです。

普段、なかなか来られない場所であることもあってか、上り下りの山道では、「つかれた!」「また、上り?」といった声も聞かれました。見晴らしのいい場所では、何人かから自然に大きな声も出ていました。また、足元を注意深く見ながら歩き、「(くつ等に)ヒルがついていないかな?」といった声もあり、地元にこのような自然いっぱいの場所があったことを再確認できた時間だったと思います。



その後、薪割り体験を行いました。

昔は、ご飯を炊いたり、お風呂を沸かしたりするなどの時には木（薪）を使っていましたが、今はそのような場面がほとんどなく、山の木々は徐々に使われなくなってきたということです。人が適度に木を切ることは、動植物が増え、豊かな生態系を保持していくためなどの活動にもなるようです。



その次の活動は、ネイチャークラフトでした。ウォークラリーのときに採取した自然物を使いながら、自分なりの作品を作りました。材料がうまく接着できず悪戦苦闘する場面も見られましたが、周りの人に作品を見せながら楽しそうに活動する姿が印象に残りました。

初日、最後の活動として、『中学校を卒業する私への手紙』を書きました。書いているときには、どのような自分の未来の姿を思い浮かべていたのでしょうか…。黙々と用紙に文字を書き込む姿がたくさん見られました。

1日目の夜は、疲れもあってか多くの生徒が、早めに眠りについていましたようでした。

【自然教室（2日目）】《6月7日（土）》

2日目は曇り空の朝でした。



2日目のメインの活動は、『野外炊事』です。各班別で班員が役割分担をしながら『カレー』を作りました。ここで、昨日の薪が活躍しました。自然のなかで食事を作る大変さを実感することができていたようです。あわせて、家庭にある調理器具のありがたさも感じていたようです。カレーの出来栄は、各班

で違いはあったようですが、食べる姿にはたくさんの笑顔がありました。

自然教室の締めくくりの活動は、レクリエーションでした。生徒実行委員会が計画した内容を取り組みました。ここでも元気な笑顔がたくさん見られました。

今回の自然教室では、全体的にほぼ予定（時間）通りに行動することができました。

一つひとつの活動を楽しそうに取り組む姿、また周りの人にやさしく接しようとする姿がたくさん見られたことが良かったことです。

もう一つ、自然の家の職員さんに挨拶やお礼を伝える言葉が何度か聞かれたことも良かったことでした。

今回の自然教室でのようすから、生徒たちのこれからの成長がとても楽しみになりました。

自転車通学「安全確認」



- ・自転車は1列で走行します！ 2列3列で並走しません！！
- ・人や車の近く、曲がり角ではスピードを落とし、「止まれ」の交差点では一旦停止します！
- ・通学以外での自転車利用時にもヘルメットを着用しましょう！